参考様式第５－２号

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	~~令和8年2月6日~~　令和8年11月　日 ~~（第2回）~~　（第3回）
目標年度	令和15年度
市町村名 （市町村コード）	伊万里市 41205
地域名 （地域内農業集落名）	山代地区 （福川内、楠久、城、峰、高田、原、堀田、上揚、下場、波瀬 西分、西大久保、東分、野々頭、立岩下、立岩上）

注：「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

１　地域における農業の将来の在り方

（１）　地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積（農業上の利用が行われる農用地等の区域）	209.6 ha
①　農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	206.9 ha
②　田の面積	~~186.0~~ 186.1 ha
③　畑の面積（果樹、茶等を含む）	23.5 ha
④　区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	74.4 ha
⑤　区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0 ha
（参考）区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
（備考）	

注１：①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
　２：②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積（現況地目）に基づき記載してください。
　３：④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
　４：⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
　５：（参考）の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
　６：「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

（２）　地域農業の現状及び課題

・本地区には16集落があり、海沿いの地域から山までの距離が短く、中山間地域が大部分を占める地域である。立岩集落には国営団地が2箇所あり、榊などの花木や柑橘類のほか、飼料作物の作付がなされている。また、国営内にはブルーベリーや甘藷を作付けし、観光農園の開設に向けた動きがある。
・各集落における農家の割合が大きく、地区内のすべての集落（福川内、茅野、城、峰、久原、西分、西大久保、東分、野々頭、立岩）で中山間地域等直接支払交付金制度を活用し、農地の維持管理に取り組んでいるが、次世代の農業者の確保が課題であり、集落によっては次期対策から取り組まない集落も出てきている。
・福川内集落で減農薬農業に取り組む団体があり、米の作付けを行っている。
・認定農業者は少なく、ブロイラーや施設野菜に取り組む農業者がいる。
・山代地区内には機械利用組合等の組織がなく、農業者それぞれがトラクター等の農機具を有しているが、農機具の更新が課題となっており、機械利用組合や共同利用等の検討が必要になっている。

